

人権・平和・環境

あしだかわ

発行

南部生涯学習センター
 福山市沼隈町草深 1889 番地 6
 (沼隈支所 3 階)
 TEL 980-7713
 FAX 987-2382

【公民館】

泉 951-1557 熊野 959-0001 内浦 986-3535
 山手 951-9381 水呑 956-3943 常石 987-3839
 津之郷 951-1002 高島 956-0219 千年 987-3188
 赤坂 951-1001 鞆 982-2664 山南 988-1981
 瀬戸 951-1003 走島 984-2550 能登原 987-4460
 明王台 952-3511 内海 986-3722

【コミュニティー】

山手 951-5679
 瀬戸 951-1809
 鞆 982-1882

E-mail: nanbu-syougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市ホームページ (URL:<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) からキーワード「あしだかわ」で検索

なんぶじんけんもんだいこうえんかいじぎょう ほうこく
《南部人権問題講演会事業 報告》

おとぎぞうし ~トーク&ライブ~ ~未来に伝えたい 大切なこと~

10月28日(金)尾道在住のフォークデュオおとぎぞうしのトーク&ライブを開催しました。「3月11日,地震と津波で多くの命が奪われ,故郷をなくした人がたくさんいます。復興しても帰れない故郷があります。福島は原子力発電所の事故により,土地,空気,水が放射能に汚染されてしまいました。被害は酪農家や農家のみならず,子どもたちやおとなにまで及んでいます。「命より大切なものがあるのですか」と,訴える仲間を増やしたいと思っています。私は広島県の同和教育の中で育ちました。人権の尊さ,戦争の恐ろしさを,出会った先生方からたくさん学びました。



福山の人権の大切さを訴える「灯」を消さないで欲しいと思っています。二度と戦場に子どもたちを送り出してはいけません。二度と放射能の被害者を出してはいけません。」と熱く話されました。

おとぎぞうしの暖かな歌声が来場者の心を揺すりました。

人・まち・ふくしフェスタ2011

@うつみ・ぬまくま

11月13日(日)沼隈支所駐車場・沼隈サンパルを主会場に『人・まち・ふくしフェスタ2011@うつみ・ぬまくま』が開催されました。

午前の部は、『被爆ピアノとともに』と題して,被爆ピアノコンサートが開かれました。矢川光則さんの被爆ピアノについてのお話とおはなし広場のみなさんによる詩の朗読の後,西田範子さんの演奏で中川しのぶさんが,「青い空は」「一本の鉛筆」「折り鶴」などを歌われました。被爆ピアノの美しい音色に,平和への思いを新たにしました。午後の部では,共催事業の山本瀧之助没80周年記念行事が開催され,つがたきだいがくきょうじゅ たにてるひろ まね せいねん じりつ もと やまもとたきのすけ 敦賀短期大学教授の多仁照廣さんをお招きして「青年の自立を求めて~山本瀧之助の生涯と社会教育実践~」と題した講演会,朗読ボランティアともしびによる「山本たきのすけ ろうどく ちとせしょうがっこう ねんせい げき やまもとたきのすけものがたり はつびょう 瀧之助からのメッセージ」の朗読,千年小学校6年生の劇「山本瀧之助物語」の発表がありました。また,沼隈支所駐車場では,各学区から多数出店された飲食店やスカットボール・交通安全コーナーなどのお楽しみコーナー,サンパルロビーでは福祉を高める会による地域福祉活動展・食生活改善推進委員さんの手づくりおやつ の試食など多彩な催しがありました。

